

## 「公共交通に関するアンケート調査」回答状況 分析編

調査期間 令和3年10月22日～11月19日  
 調査方法 郵送によるアンケート調査  
 対象者 16歳以上（令和3年9月1日時点）の町民3,000名（無作為抽出）  
 回答率 48.36%（回答1,449人／発送2,996人）

**問1 ご自身のことについてうかがいます。**

**年齢** 60歳以上の回答が53.01%、30歳未満の回答が7.88%であり、年配の方の回答割合が高い。

**職業** 専業主婦（夫）・その他の回答が34.38%となっており、日中、自宅にいる方と思われる。

**問2 自動車の運転についてうかがいます。****(1) 運転免許を持っていますか。**

免許を持っている（運転、ペーパードライバー）が84.14%となっており、世帯として8割以上が自家用車を持っていると思われる。  
 また、免許を返却（失効した）・免許を取得したことがないが併せて15.86%となっており、免許を一度も取得したことが無い若年者や高齢者、高齢で免許を返却（失効）し、公共交通の利用が見込まれる。

**(1)で1・2（免許を持っている（運転、ペーパードライバー））と回答した方にうかがいます。**

**(2) 運転免許返納する予定はありますか。**

1年以内・5年程度で返納する予定であるが7.03%となっており、公共交通の利用予備軍となっている。  
 また、6年以上運転する予定（まだ運転するので返納予定はない）が91.05%となっており、9割以上が運転を継続することが見込まれる。

**(3) 運転免許の返納の考えで、最も近いものはどれですか。**

自分の運転に自信がなくなったとき・家族や医師から返納を勧められたときが併せて90.64%となっており、9割が心情的な内的要因が返納を考えるに至る要因と見込まれる。  
 また、公共交通が充実していると感じたときが9.36%となっており、外的な要因と見込まれる。

**(4) ご自宅に自由に使える車はありますか。**

自分所有・家族所有の車があるが97.9%となっており、ほとんどの運転免許保有者が世帯として車を所有している。

**(1)で2・3・4（ペーパードライバー、免許返納者、未取得者）と回答した方にうかがいます。**

**(5) 誰かに送迎してもらうことはありますか。**

日常的に・たまに送迎してもらっているが87.45%となっており、運転しない方の9割弱が誰かに送迎をもらっている。

**(5)で1または2（日常的に・たまに送迎してもらっている）と回答した方にうかがいます。**

**(6) 送迎してもらう場合、誰に送迎してもらうことが多いですか。**

家族に送迎してもらっているが88.59%となっているが、それ以外（親戚、近所の人、友人、送迎サービスなど）が11.41%となっており、転じて公共交通の利用者となる可能性がある。

### 問3 日常の外出についてうかがいます。

#### (1) 通勤・通学についてお答えください。

毎日～年に数回まで78.39%は通勤・通学しており、21.61%は働いていない高齢者と見込まれる。

行先は町内が36.34%で4割弱、町外が63.66%で約6割となっており、町外のうち盛岡市が45.49%と半数近くが盛岡市へ通勤・通学をしている。その他は一関市3,宮古市3,仙台市3,遠野市2,奥州市2,久慈市2などとなっている。

#### (2) 通勤・通学に利用している交通手段で該当するものをすべてお答えください。

自家用車・バイク・自転車・徒歩の公共交通機関を使わない移動が併せて68.94%で7割弱、鉄道・路線バス・タクシー、ハイヤー・勤務先・学校のバスなどの公共交通による移動が併せて14.26%となっており、6割が自家用車による移動となっている。

#### (3) 通院についてお答えください。

毎日～年に数回まで81.90%の約8割は通院しており、18.10%は通院をしていない。

行先は町内が47.69%で5割弱、町外が52.30%で約5割となっており半々の割合となっている。町外のうち盛岡市が47.15%と半数近くが盛岡市の病院へ通院をしている。その他は一関市1,奥州市1,仙台市1となっている。

#### (4) 通院に利用している交通手段で該当するものをすべてお答えください。

自家用車・バイク・自転車・徒歩の公共交通機関を使わない移動が併せて73.38%で7割、鉄道・路線バス・タクシー、ハイヤー・通院先のバスなど公共交通による移動が併せて14.19%となっており、6割強が自家用車による移動となっている。

#### (5) 買い物についてお答えください。

毎日～年に数回まで96.98%の9割強は買い物を自らしており、外出している。

行先は町内が73.86%で約7割、町外が26.14%で約2割強となっており、町民の大半が町内で買い物をしている。町外のうち盛岡市が22.01%が一番多い。その他は仙台市2,県内全域1となっている。

#### (6) 買い物に利用している交通手段で該当するものをすべてお答えください。

自家用車・バイク・自転車・徒歩の公共交通機関を使わない移動が併せて94.44%で9割、鉄道・路線バス・タクシー、ハイヤー・買い物先のバスなど公共交通による移動が併せて8.08%となっており、8割が自家用車による移動となっている。

### 問4 公共交通の利用意識についてうかがいます。

#### (1) 目的地の近くに駅や停留所があれば公共交通を利用したいと思いますか。

思う・どちらかといえば思うが併せて57.32%、思わない・どちらかといえば思わないが併せて42.62%となっており、半数以上が近くに駅や停留所があれば公共交通を利用したいと思うと答えている。

#### (2) 利用したい時間帯に運行していれば公共交通を利用したいと思いますか。

思う・どちらかといえば思うが併せて59.40%、思わない・どちらかといえば思わないが併せて40.60%となっており、約6割が利用したい時間帯に運行していれば公共交通を利用したいと思うと答えている。

#### (3) 鉄道やバスの乗換・接続がよければ公共交通を利用したいと思いますか。

思う・どちらかといえば思うが併せて62.38%、思わない・どちらかといえば思わないが併せて37.62%となっており、約6割が鉄道やバスの乗換・接続がよければ公共交通を利用したいと思うと答えている。

#### (4) 運賃や料金が安ければ公共交通を利用したいと思いますか。

思う・どちらかといえば思うが併せて67.97%、思わない・どちらかといえば思わないが併せて32.03%となっており、7割弱が運賃や料金が安ければ公共交通を利用したいと思うと答えている。

**問5 矢巾町が運行している市街地循環バス(コミュニティバス)についてうかがいます。**

- (1) 運行内容(運行日や運賃、運行経路)を知っていますか。  
知っているが2割、知らないが8割弱となっており、町民のほとんどが運行内容を知らない。
- (1)で1知っていると回答した方にうかがいます。
- (2) 市街地循環バスの停留所数はどうですか。  
多い・ちょうどいいが併せて42.09%で4割、少ないが57.91%で6割弱の町民が少ないと思っている。
- (3) 市街地循環バスの運行日数はどうですか。  
多い・ちょうどいいが併せて39.93%で4割、少ないが60.07%で6割弱の町民が少ないと思っている。
- (4) 市街地循環バスの運行本数はどうですか。  
多い・ちょうどいいが併せて34.32%で3割強、少ないが65.68%で6割強の町民が少ないと思っている。
- (5) 市街地循環バスの運賃はどうですか。  
高い・ちょうどいいが併せて88.76%、安い・ちょうどいいが併せて82.17%でちょうどいいから見て、高い方に若干偏っている。
- (6) 市街地循環バスをどれくらい利用しますか。  
毎日～年に数回まで25.68%で、利用したことがないが74.92%となっており、大部分の町民が利用したことがない。

**問6 矢巾町が運行している予約型乗合バス(デマンド型交通)についてうかがいます。**

- (1) 運行内容(運行日や運賃、予約方法、運行区域)を知っていますか。  
知っているが1割弱、知らないが9割となっており、町民のほとんどが運行内容を知らない。
- (1)で1知っていると回答した方にうかがいます。
- (2) 予約型乗合バスの停留所数はどうですか。  
多いの回答が無く、ちょうどいいが37.11%で4割弱、少ないが62.89%で6割の町民が少ないと思っている。
- (3) 予約型乗合バスの運行日数はどうですか。  
多いの回答が無く、ちょうどいいが46.24%で4割強、少ないが53.76%で半数の町民が少ないと思っている。
- (4) 予約型乗合バスの運行本数はどうですか。  
多い・ちょうどいいが併せて43.01%で約4割、少ないが56.99%で5割強の町民が少ないと思っている。
- (5) 予約型乗合バスの運賃はどうですか。  
高い・ちょうどいいが併せて88.04%、安い・ちょうどいいが併せて79.35%でちょうどいいから見て、高い方に若干偏っている。
- (6) 予約型乗合バスをどれくらい利用しますか。  
ほぼ毎日の回答が無く、週に数回から年に数回利用している方が11.01%、利用したことがない方が88.99%となっており、9割近くの町民が利用をしたことが無い。

**問7 近年の人口減少の本格化による公共交通利用者の減少や高齢者の運転免許返納の増加、運転手不足の深刻化、国や地方の厳しい財政状況の下で、公共交通の維持は容易ではなくなってきています。このような状況を踏まえ、矢巾町が運行している公共交通事業(市街地循環バス・予約型乗合バス)についてうかがいます。**  
※昨年度は、公共交通事業に約1,300万円を支出しました(運賃収入は約273万円)。

(1) 運行規模(運行日や運行本数)はどう考えますか。

拡大するべき・このままでよいが併せて77.77%、縮小するべき・このままでよいが併せて66.14%でこのままでよいから見て、拡大するべきに偏っている。

(2) 公的負担(税金)はどう考えますか。

増加するべき・このままでよいが併せて69.16%、削減するべき・このままでよいが併せて82.47%でこのままでよいから見て、削減するべきに偏っている。

(3) 公共交通事業を維持するために、将来的に公共交通の利用を考えますか。

今も利用している・可能な範囲で利用したいが併せて78.00%で8割弱、今後も利用しないが22.00%となっており、今現在利用していない町民が多いが、今後利用を考えている町民が大部分を占める。

**問8 矢巾町内の公共交通サービス(町営も含むバス・タクシー・鉄道など全般)について、どう感じていますか。**

良い・どちらかといえば良いが併せて59.48%、良くない・どちらかといえば良くないが併せて40.52%となっており、6割が町内の公共交通サービスに良い印象を受けている。